

令和 8 年 8 月 17 日

各 位

公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団
理事長 寺田 正人
(公 印 省 略)

静脈関連情報の実務的有用性に関するアンケートへのご協力のお願い

平素より、当財団の事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、当財団では、環境省業務「令和 8 年度再資源化事業等高度化推進報告及び公表制度方法運用等業務」を受託し、その一環として、製造業・小売業など動脈産業における取組と廃棄物処理・リサイクル業など静脈産業における取組を有機的に連携する「動静脈連携」の促進に資する情報連携の在り方について検討を進めております。

具体的には、電子マニフェスト、産廃情報ネット及び報告・公表制度の公表情報等（以下「静脈関連情報」といいます。）をサーキュラー・パートナーズ（CPs）にて検討が進められている次世代製品含有化学物質・資源循環情報プラットフォーム（CMP）及び Recycle Management Platform（RMP）と連携する可能性を検討しております。

静脈関連情報は、資源循環の促進に資する可能性があると考えております一方、動脈産業の実務上のニーズにどの程度合致し、どのような形で活用され得るかについて検証するため、関係業界の皆様には事前アンケートについてご協力をお願い申し上げます。

静脈関連情報の実務的有用性、想定される活用場面、情報連携に当たっての課題等について、別添のアンケート項目をご回答いただきたく存じます。

【回答方法】

下記をクリックし専用フォームにてご回答ください↓

[静脈関連情報の実務的有用性に関するアンケート](#)

※補足資料をご参照ください

(本件に対する問合せ先)
公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団
資源循環推進部 改田・坂井
TEL 03-4355-0155
e-mail info@sanpainet.or.jp

参考資料 1

静脈関連情報データベース

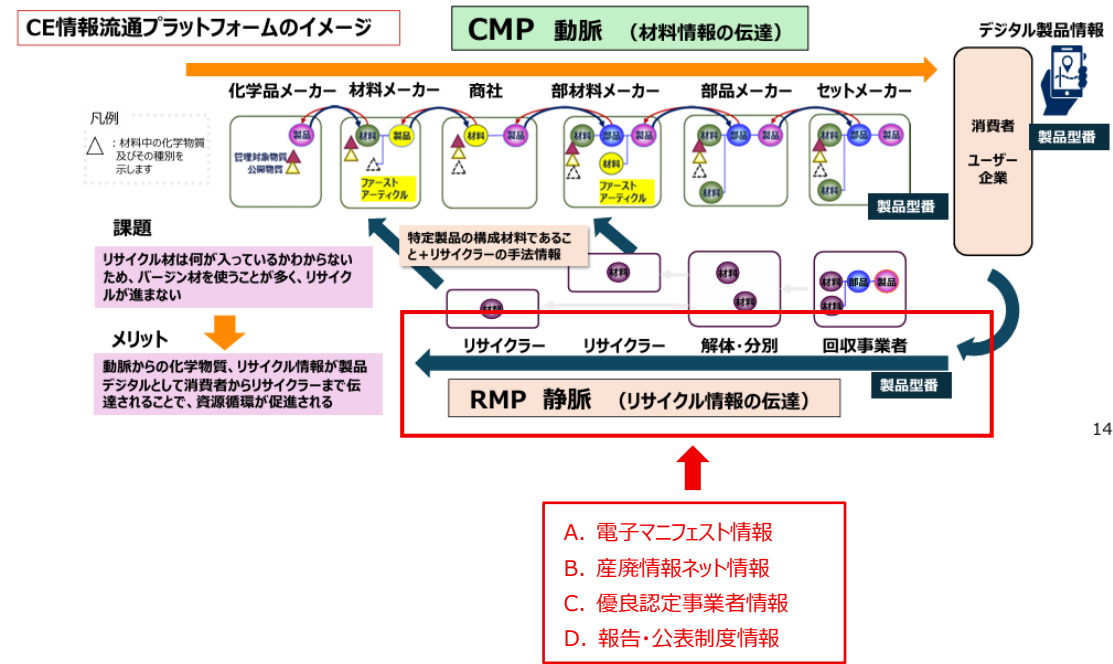
	静脈関連情報データベース	内 容
A	電子マニフェスト情報 (非公開)	a. 資源化物・量
		b. 資源化先 (住所含む)
B	産廃情報ネット情報 (公開情報) 産廃情報ネット - さんばいくん	a. 事業者名
		b. 事業所住所
		c. 許可情報 (行政処分情報等含む)
C	優良認定事業者情報 (公開情報)	d. 詳細工程情報
		e. 受入対象物 (区分) ・量
		f. 処理対象物 (区分) ・量
		g. 資源化物・量
D	報告・公表制度情報 (公開情報：2026.4～) https://hk.sanpainet.or.jp/top- page	a. 事業者名
		b. 事業所住所
		c. 受入対象物 (区分) ・量
		d. 処理対象物 (区分) ・量
		e. 資源化物・量

RMP と静脈情報との連携イメージ図

資源循環プラットフォームへの拡大

✓ CMPによる材料情報と化学物質情報伝達により製品デジタル情報が伝達され、さらに静脈の情報伝達により、材料メーカーにフィードバックされる。この情報があることで、バージン材でなく、リサイクル材を使うことが促進される

2025年度、経済産業省サーキュラーパートナーズの座組み（静脈サブWG）で、業務要件定義を計画中



（出典：CMP の開発状況並びに RMP 構想について 2026 年 3 月 4 日 P14 に赤線・赤字部加筆）